

青年会女子青年合同總會3

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教青年会△△分会委員長 慎んで申し上げます

“月日にはにんげんはじめかけたのわ よふきゆさんがみたいゆへから”

と仰せ下されておりますが 私達一同この御道にお引き寄せ頂きひたすら陽気ぐらしの世界建設を目指し 届かぬ歩みながら前向きに一日々々を明るく勇んで暮らせるように相成り 御礼の申しようもございません

その中にも今日の吉き日は青年会○○分会第○○回 ○○女子青年会第○○回合同總會をつとめさせて頂く日柄でございますので只今からたすけづとめの学びを一手一つに勇んでつとめさせて頂きます

さて御本部に於いて青年会總會の席上 青年会長様は「かしものかりものの有難さ尊さを知り 尚社会生活を営む以上 自分一人だけが勝手に陽気に生きることではない」と陽気ぐらしの姿を提示され 「青年会員一人ひとりがそれぞれの教会や地域社会に無くてはならない存在になるように」と要望されました

又去る第二十回女子青年大会では婦人会長様から「しっかりと心の向きを教祖ひながた通りに神一条に正して 先ずは教会へ始終参拝し 何時でも何処でもひのきしんに励み 併せて未信者へのをいがけを心掛け コツコツと地道な努力を重ねましょう」とお言葉を賜りました

殊に本年は初めから様々な節を世情にお見せ頂きましたが 教祖百十年祭が目前に迫って参りました今日 私達はそれぞれの立場持ち場は異なっても互いに立て合い助け合い 一にも二にもお喜びがえりの人々をお与え頂き 御存命でお待ち下さる教祖にお喜び頂かねばなりません 今日の總會を新たな門出として馳せ巡る会員の先々に不思議不思議の理が動き 陽気ぐらしの輪がたとえ少しでも拡がって参りますようお導きの程を 一同と共に慎んでお願い申し上げます